

## 3

## 電子掲示板の使い方

## (^^) 電子掲示板

自分の意見や質問事項を公開の場書き込み、それを読んだ人が、反応(レスと呼ぶ)を書き込むという形で議論や情報交換が進行するシステムのことを電子掲示板(BBS、Bulletin Board System)と呼びます。

メーリングリストが特定のメンバーどうしのメールを共有するシステム、チャットがリアルタイムに情報交換をするシステムであることと異なり、電子掲示板の多くは、メンバー以外にも公開され、一定の期間、掲示されているという点で異なっています。

電子掲示板は、インターネット上で不特定多数の人が意見を書き込んで行うグローバルなコミュニケーションの場といえます。多くの電子掲示板では、実りある議論が行われ、さまざまな成果を上げています。電子掲示板では、同じ趣味や興味を持つ人が気軽に出会い、交流し、アイデアを分かち合うことができます。

それぞれの電子掲示板にはテーマがあるのでそれに沿った意見を述べるのがマナーです。テーマに沿った意見を集積し、新たなコミュニティがインターネット上で展開されています。

## (T-T) 掲示板荒らし

電子掲示板に罵倒や、意味不明の言葉を何十回も続けて書き込むと言った掲示板荒らしと呼ばれる行為が、さまざまな電子掲示板で後を絶ちません。電子掲示板が誰にでも参加できるシステムであるため、たまたま、通りがかった人物が悪意のあるいたずら書きを残すと言った危険性が常に存在します。

また、文字によるコミュニケーションは相手の表情が見えないので、言葉の行き違いからトラブルになることがあります。できるだけ言葉遣いに注意し、冷静に議論しなければなりません。もし、掲示板荒らしが現れてもむやみに相手をしないことです。ひどい場合は電子掲示板の管理者に対処してもらいましょう。

最も多い掲示板荒らしは、無意味な書き込みを大量に何度もして、他の人たちが書き込んだ

内容を読めないようにしたり、書き込めないようにしたりするというものです。その他、電子掲示板にHTMLタグやJavaScriptを書き込みして誤動作させたりする、管理人や他の参加者になりすまして話題を混乱させる、相手かまわず喧嘩をふっかけて、場の雰囲気壊すなどがあります。

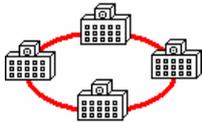
ひとつの電子掲示板が何らかの話題のため注目され、悪意ある人物の書き込みで攻撃されるという典型的な例が、ある高校の電子掲示板で起こりました。この学校では不幸な事故があり、学校のWebページに電子掲示板があることについてテレビのニュース等で紹介されました。最初のうちは激励の暖かいメッセージなどが寄せられていたのですが、遠く離れた地に住むある大学生が、悪意のある書き込みをし、さらには電子掲示板システムを攻撃し、ダウンさせてしまうという行為をはたらきました。しかも、この大学生は自分の学校の端末パソコンからこのような行為に及んでいました。

電子掲示板では、この他、名誉毀損や侮辱罪に該当する言動や、プライバシーの公開等の不法行為に当たる場合があるので注意が必要です。たとえば、人の名前をイニシャルで書いたとしても、状況から個人が特定できれば個人情報を載せたこととなります。

電子掲示板は実名を明かさないで良いという匿名性の高いものであることが多いために、倫理観がきちんと育成されていない若者の中には、他人になりすましたり、差別的な書き込みをしても平気であったり、それが逆に人気を呼んでいるという電子掲示板も存在し、社会問題にもなっています。

もし、インターネット上で学校や個人名をあげて誹謗中傷したり、差別的な内容を含む書き込みを発見した場合は、「追加資料(平成17年11月)インターネット上で学校や個人名をあげて誹謗中傷したり、差別的な内容を含む書き込みを発見したときの対応」をご覧ください。

一方、学校においては生徒に対して、情報被害に対応する方法を教えるとともに、人権教育を深めていくことが求められます。



## 校内の電子掲示板の利用

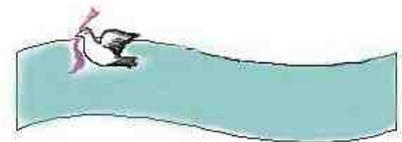
Firewallユニット(SVFW01)に組み込まれているシステムで、各学校独自の校内用の電子掲示板を作成することができます。この電子掲示板は、学校内の閉じられた中で見たり、書き込んだりできますので、さまざまな活用が考えられます。

校内用の電子掲示板は、次のような機能があります。

- ・ 複数の電子掲示板作成  
(活用例) 部の掲示板、科目の質問箱、の愛好者掲示板などを作成します。
- ・ 画像の貼り付け投稿  
(活用例) デジタルカメラで撮影した画像を掲載します。
- ・ 各電子掲示板の開設時間の設定  
(活用例) 8時30分から17時00分の開設時間を設定し、下校時刻以降の使用を制限します。
- ・ 各電子掲示板の利用者制限  
(活用例) 書き込み(投稿)できる生徒を部の部員に限定し、読むこと(参照)ができる生徒を、校内の生徒全員に設定します。
- ・ 各電子掲示板の管理者の設定  
(活用例) 電子掲示板の管理者を生徒にし、電子掲示板の運営を行い、ネットワーク社会の体験的な学習をします。電子掲示板の管理者には書き込み(投稿)内容が電子メールで送信されます。
- ・ 匿名禁止の設定  
(活用例) 多くの生徒が書き込むことができる電子掲示板は、匿名禁止にします。匿名禁止の電子掲示板は名前とメールアドレスが自動的に表示されます。

電子掲示板は、学校内でのコミュニケーションを活性化させる新たな道具(ツール)として活用できます。Webページと異なる点は、多くの参加者の書き込みにより運営されますので、情報が蓄積されていくことや、書き込みが電子掲示板を見ている他の人たちに、すぐに伝わるという点です。

実際のインターネット上の電子掲示板では、必ず、運営を行っている管理者がいます。管理者は、電子掲示板の書き込みが活発になるように、書き込みに対するコメントを入れたり、趣旨に反する書き込みがあった場合は、その書き込みを削除したり、電子掲示板を適正に維持するための運営を行っています。



**Q** . 学校情報ネットワークでは、インターネット上の電子掲示板に参加することが可能になっているようですが、学校の端末から掲示板荒らしをした場合は、どこまでわかりますか。

**A** . 生徒が電子掲示板の投稿を行う際は、掲示板荒らしなどの迷惑行為や法律に触れるようなことがないように、事前に十分な指導が必要です。このようなことが起きた場合は、電子掲示板を運営しているサイトから教育委員会に問い合わせがあることがあります。学校情報ネットワークでは、教育センターのプロキシサーバを経由して、インターネットにアクセスしているため、電子掲示板を運営しているサイトから、教育センターのサーバまでが特定されます。このような時はログ(記録)を解析し、電子掲示板にアクセスした学校の端末、ログオン名、最初に接続した時間の特定が可能です。



# 電子掲示板の利用

- 1 本時の位置 LAN 教室のパソコンの扱いに慣れ、日本語文字入力が適切に行えるようになったのちに行う。電子メールの扱いと活用の仕方については、習得していること。
- 2 指導目標 電子掲示板について、コミュニケーションを図る道具として理解させ、コミュニケーションの目的に応じた効果的な活用方法を習得させる。
- 3 目標行動 不適切な書き込みを行うなどの管理者や参加者に迷惑をかけることなく、目的を持って電子掲示板を活用することができる。
- 4 留意点 情報モラルの育成の観点から、次の事項を理解させる。
  - ・ 掲示板荒らし
  - ・ 匿名性
  - ・ ログ
- 5 準備 匿名を許す設定で、校内の電子掲示板を作成する。

## 6 展開

	学習内容	学習活動	留意事項	評価規準
導入	情報通信ネットワークとコミュニケーション	パソコンや携帯電話などの情報通信機器を使ったコミュニケーションにはどのようなものがあるかを考える。	情報通信ネットワーク上のサービスについて、コミュニケーションの目的に応じた効果的な活用方法を考えさせる。	電子メールや Web ページ、テレビ会議、電子掲示板、チャットなどのコミュニケーションのための道具(ツール)を目的に応じて、選択することができるか。
展開	電子掲示板の読み方	URL を入力し、電子掲示板を表示する。 [掲示板を利用する]をクリックし、公開電子掲示板の書き込み内容を読む。	書き込みが 1 ページあたり 20 件を超えるときに、過去の書き込まれた内容を読む方法を示す。 ・ [NEXT]ボタンをクリックする。	電子掲示板の構造を説明できるか。

展 開	電子掲示板の書き込み方	<p>[書き込み]をクリックし、クラス全員に対するメッセージを考えて書き込む。</p> <p>名前とメールアドレスを必ず入力する。</p>	<p>ここでは、特に目的を設定せずに書き込みを行う。</p> <p>名前はニックネームでもよいとする。</p> <p>不適切な書き込みがあった場合は、その場で、インターネット上で同じ書き込みをしたときの影響について、生徒に考えさせる。</p> <p>無責任な書き込みにならないようするための方法を考えさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実名の記入</li> <li>・ 正確なメールアドレスの記載</li> </ul> <p>インターネット上の電子掲示板での迷惑行為について例示し、なぜそのようなことが起こるかを考えさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 匿名性</li> <li>・ 文字によるコミュニケーション</li> </ul> <p>ログを分析すれば、端末の特定が可能であることを示す。</p>	電子掲示板の書き込みができたか。
	<p>目的を持った電子掲示板の活用</p> <p>電子掲示板の書き込みにおける迷惑行為</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 掲示板荒らし</li> </ul>	<p>質問や自分の主張などを書き込む。</p> <p>質問や主張に対して、返信ボタンを押して、質問の回答や主張の賛否を書き込む。</p> <p>電子掲示板における、迷惑行為にはどのようなものが考えられるかを話し合う。</p>	<p>無責任な書き込みにならないようするための方法を考えさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実名の記入</li> <li>・ 正確なメールアドレスの記載</li> </ul> <p>インターネット上の電子掲示板での迷惑行為について例示し、なぜそのようなことが起こるかを考えさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 匿名性</li> <li>・ 文字によるコミュニケーション</li> </ul> <p>ログを分析すれば、端末の特定が可能であることを示す。</p>	目的を持って電子掲示板の書き込みができたか。
まとめ	まとめ	電子掲示板の適切な使い方を考える。	電子掲示板を使って情報を発信する際の、個人の責任について理解させる。	電子掲示板における迷惑行為について、自分の意見を述べることができるか。